

琉球大学学術リポジトリ

舌癌患者におけるVEとVFの互換性の検討

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学 公開日: 2014-06-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 幸地, 真人, Kouchi, Masato メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/29032

(別紙様式第3号)

論 文 要 旨

論 文 題 目

Evaluation of the compatibility in VE and VF for tongue cancer

氏 名 幸地真人



【	目	的	】	口	腔	癌	患	者	は	外	科	的	手	術	後	、	特	に	頸
部	郭	清	術	後	に	摂	食	・	嚥	下	機	能	障	害	が	生	じ	る	こ
と	が	多	い	。	今	回	わ	れ	わ	れ	は	舌	癌	患	者	を	対	象	に
、	嚥	下	造	影	検	査	(V	F)	と	嚥	下	内	視	鏡	検	査	(
V	E)	を	用	い	て	摂	食	・	嚥	下	機	能	評	価	を	行	っ	た
。	V	F	と	V	E	そ	れ	ぞ	れ	の	評	価	項	目	を	照	ら	し	合
わ	せ	、	簡	便	だ	が	評	価	に	主	観	的	要	素	が	強	く	含	ま
れ	る	V	E	が	、	専	用	の	設	備	が	必	須	で	あ	り	、	被	爆
の	危	険	も	あ	る	が	、	客	観	的	評	価	が	可	能	な	V	F	と
の	互	換	性	の	検	討	を	行	っ	た	。								
【	対	象	】	2	0	0	9	年	1	月	か	ら	2	0	1	2	年	1	2
月	の	4	年	間	に	当	科	で	舌	癌	の	加	療	を	行	い	、	術	前
術	後	に	V	F	と	V	E	が	施	行	さ	れ	た	舌	癌	3	3	例	を
対	象	と	し	た	。	年	齢	は	2	8	歳	か	ら	8	0	歳	で	、	平
均	5	5	・	9	歳	で	あ	っ	た	。	全	例	に	再	建	術	は	施	行
さ	れ	て	な	く	、	舌	部	分	切	除	術	群	1	8	例	、	舌	部	分
切	除	術	と	頸	部	郭	清	術	を	行	っ	た	群	1	5	例	で	あ	っ
た	。																		
【	方	法	】	V	F	、	V	E	は	術	前	と	術	後	2	週	か	ら	4
週	間	に	検	査	を	行	っ	た	。	V	E	は	エ	ン	ゲ	リ	ー	ド	®

*要旨は3枚(1200字以内)にまとめること。

(20×20)

(大	塚)	を	用	い	摂	食	・	嚥	下	リ	ハ	ビ	リ	テ	ー	シ	ョ
ン	学	会	の	評	価	に	準	じ	て	咽	頭	残	留	、	喉	頭	侵	入	、
誤	嚥	の	項	目	を	評	し	、	加	え	て	咽	頭	ク	リ	ア	ま	で	の
嚥	下	回	数	と	ホ	ワ	イ	ト	ア	ウ	ト	時	間	を	測	定	し	た	。
V	F	撮	影	時	の	体	位	は	座	位	と	し	、	正	面	、	側	方	撮
影	を	行	い	、	舌	骨	の	位	置	、	移	動	速	度	、	咽	頭	通	過
速	度	(P	P	T)	、	咽	頭	反	応	速	度	(P	R	T)	、
食	道	括	約	筋	(U	E	S)	の	最	大	開	大	量	を	測	定	し
た	。																		
【	結	果	】	舌	部	分	切	除	術	群	で	は	、	術	前	術	後	で	P
P	T	お	よ	び	P	R	T	、	舌	骨	の	位	置	、	移	動	速	度	に
変	化	は	認	め	な	か	っ	た	。	舌	部	分	切	除	術	お	よ	び	頸
分	郭	清	術	群	の	術	前	術	後	の	P	R	T	は	、	術	後	で	遅
延	し	、	P	P	T	も	術	後	に	延	長	す	る	傾	向	が	認	め	ら
れ	、	ま	た	舌	骨	の	位	置	の	下	後	方	偏	位	が	認	め	ら	れ
た	。	舌	骨	の	下	後	方	偏	位	が	認	め	ら	れ	た	V	E	所	見
で	は	、	咽	頭	残	留	、	喉	頭	侵	入	、	誤	嚥	な	ど	の	所	見
が	確	認	さ	れ	た	。	こ	れ	ら	の	結	果	に	お	い	て	、	V	E
の	咽	頭	ク	リ	ア	ま	で	の	嚥	下	回	数	が	多	い	程	、	P	T
T	が	延	長	す	る	傾	向	が	認	め	ら	れ	、	ま	た	ホ	ワ	イ	ト

*要旨は3枚(1200字以内)にまとめること。

(20×20)

